

パシフィコ横浜に対する支援について

1 支援額の令和5年度実績

土地貸付料について、3.3割減額

2 事業開始以来の目的別支援額

- ・出資 41億円
- ・民活法による施設整備費補助金 1,504百万円
(内、国費 996百万円、市費 508百万円)
- ・国立国際会議場関連施設（マリンロビー）補助（平成20年度に終了）
建設費元利補助 12,587百万円、運営費補助 1,090百万円
- ・損失補償の設定
令和5年度末損失補償 1,404百万円
- ・土地減額貸付
平成3年7月～：9割減額
平成13年7月～：8割減額
平成18年4月～：5割減額
平成23年4月～：2.5割減額
令和3年4月～：3.3割減額
- ・直接貸付金
16,000百万円（令和5年度末残高 7,700百万円）

3 今後予定している支援

パシフィコ横浜の経営を支援するため、土地貸付料減額等を継続していきます。

2023年度末の市立文化施設の種別別行政区別整備水準と利用実績

1 主な横浜市文化施設設置状況(にぎわいスポーツ文化局文化振興課関係施設のみ)

2023 年度末現在

	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
1 区民文化センター	1	1				1		1	1		1	1	1		1	1	1	1	12
2 市民文化会館				1															1
3 市民プラザ等					1		1			1	1								4
4 大規模コンサートホール			1																1
5 美術館等			2	1									1						4
6 伝統芸能			1						1										2
7 大衆芸能				1															1
8 その他				2															2

*市民プラザ等には、長浜ホール、大倉山記念館を含む。

*美術館等には、陶芸センター、市民ギャラリーを含む。

*その他は、大佛次郎記念館、横浜赤レンガ倉庫1号館

2 各館施設の2023年度利用実績 (人)

3 区民文化センター行政区別の配置状況

2023年度現在

施設名	利用実績
区民文化センター	
鶴見区民文化センター	65,964
神奈川区民文化センター	72,749
港南区民文化センター	74,125
旭区民文化センター	54,596
磯子区民文化センター	67,565
港北区民文化センター	— ※1
緑区民文化センター	147,442
青葉区民文化センター	71,037
戸塚区民文化センター	122,301
栄区民文化センター	105,890
泉区民文化センター	46,946
瀬谷区民文化センター	99,819
市民文化会館	
関内ホール	237,171
市民プラザ等	
吉野町市民プラザ	56,089
岩間市民プラザ	60,199
長浜ホール	28,138
大倉山記念館	108,178
コンサートホール	
横浜みなとみらいホール	460,764
美術館等	
横浜美術館	29,567 ※2
陶芸センター	11,621
横浜市民ギャラリー	173,328
横浜市民ギャラリーあざみ野	66,852
伝統芸能	
横浜能楽堂	41,564 ※3
久良岐能舞台	14,180
大衆芸能	
横浜にぎわい座	90,691
その他	
横浜赤レンガ倉庫1号館	360,922
大佛次郎記念館	22,384

区	所在地	竣工(開館)
鶴見	JR鶴見駅前	平成22年9月(23年3月)
神奈川	JR東神奈川駅前	平成16年5月(同年7月)
港南	地下鉄・京急上大岡駅前	平成9年3月(同年7月)
旭	相鉄二俣川駅前	平成2年7月(同年8月)
磯子	JR新杉田駅前	平成16年9月(17年2月)
港北	東急綱島駅、新綱島駅前	令和5年10月(6年3月)
緑	JR・東急長津田駅前	平成25年3月(同年10月)
青葉	東急青葉台駅前	平成5年4月(同月)
戸塚	地下鉄・JR戸塚駅前	平成25年2月(同年8月)
栄	JR本郷台駅前	平成9年7月(10年2月)
泉	相鉄いずみ中央駅前	平成5年6月(同年9月)
瀬谷	相鉄瀬谷駅前	令和3年9月(4年3月)

※1 令和5年度は開館が3/24のため一般利用無し

※2 令和3年3月～令和6年3月14日まで大規模改修による休館

※3 令和6年1月～大規模改修工事による休館

横浜市民ギャラリー 利用状況

	利用者数	展示室利用率
2023年度	173,328人	89.1%
2022年度	166,165人	89.2%
2021年度	116,281人	79.1%
教文時 (2012年度)	425,834人	100.0%

日中韓都市間文化交流事業の実施状況について

1 日中韓都市間文化交流事業の概要

日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の相互理解と連帯感形成を促進するために始まったナショナルプロジェクト「東アジア文化都市」において、平成25年9月に、横浜市が日本における初代開催都市に選定され、平成26年度に「東アジア文化都市2014横浜」として、様々な文化芸術イベントを実施しました。

これを契機に「東アジア文化都市 友好協力都市協定」を3都市（横浜市、中国泉州市、韓国光州広域市）で締結し、平成27年度以降も日中韓都市間文化交流事業として、継続して文化交流事業を行っています。

2 予算・決算額の推移

年度	予算額	決算額
平成25年度	27,907 千円	27,907 千円
平成26年度	400,000 千円	370,442 千円
平成27年度	32,497 千円	11,245 千円
平成28年度	12,034 千円	6,943 千円
平成29年度	13,263 千円	12,026 千円
平成30年度	13,263 千円	7,962 千円
令和元年度	11,273 千円	9,641 千円
令和2年度	8,000 千円	2,178 千円
令和3年度	8,000 千円	7,342 千円
令和4年度	8,000 千円	6,773 千円
令和5年度	8,000 千円	8,785 千円
令和6年度	7,360 千円	—

※平成25、26年度は東アジア文化都市事業として、
平成27年度以降は日中韓都市間文化交流事業として予算計上しています。

3 主な交流事業

年度	事業名	日程	開催地	派遣・招へい団体
R 5	ジョイントコンサート 2023 in YOKOHAMA への出演及び学校訪問	11/28～12/1	横浜市	日中韓の芸術団が市役所アトリウムで開催のジョイントコンサートで公演 中韓の芸術団が市内2小学校で演奏・交流
	東アジア文化都市 10 年、友情フェスティバル 2023in 光州	10/13～10/16	光州広域市	声楽家、ピアニスト及び創造界限拠点「急な坂スタジオ」と連携して公演を実施
	第5回海上シルクロード国際芸術祭 開幕式	12/6～12/10	泉州市	ダンスカンパニー「OrganWorks」による公演、市内高等学校2校の作品展出展

R 4	【オンライン交流】 日中韓青少年文化交流事業2022	8月～11月	横浜市	日中韓の学生15名がオンラインで交流、曲を創作し横浜音祭り2022で発表
	非具象絵画展「心象」への出展	11/1～15	光州広域市	創造界限拠点「BankART1929」と連携し絵画10作品を出展
	第5回海上シルクロード国際芸術祭及び「海上シルクロード無形文化遺産大展」への出展	11月	泉州市	横浜能楽堂の画像を出展
R 3	【オンライン交流】 日中韓青少年文化交流事業2021	7月～10月	横浜市	日中韓の青少年のブレイクダンサー18名がオンラインで交流、創作・合同練習を経たオリジナルダンスを披露
	【オンライン交流】 日中韓「東アジア文化都市」オンライン紹介プログラム	11月～12月	泉州市	東アジア文化都市の文化観光を紹介するため、動画を作成
	【オンライン交流】 日中韓文化都市声楽オーディション	10/22	光州広域市	横浜市・中国泉州市・韓国光州広域市のアマチュア声楽家各3名
R 2	【オンライン交流】 日中韓都市間文化交流事業PR動画作成	11/18～作成	横浜市・ 泉州市・ 光州広域市	中国泉州市・韓国光州広域市との3都市共同プロジェクト
	【オンライン交流】 第59回タムナ文化祭連携国際文化交流フェスティバル	9/18～10/11	済州特別自治道	細淵太麻紀（写真家）
R 1	第4回海上シルクロード国際芸術祭へのアーティスト派遣	11/26～29	泉州市 石獅コンサートホール、泉港コンファレンスセンター	横浜市芸術団（Koji Hirata Quarteto）
	横浜音祭り2019、磯子まつりへの招へい	9/27～30	横浜市 ランドマークプラザ、磯子まつり	泉州市芸術団（南音楽団）、光州広域市芸術団（光州国楽協会、チョンノセ）、済州特別自治道芸術団（済州民謡、ゴールドマン）
	光州アジア文化殿堂インターナショナルフリンジフェスティバル、2019光州世界水泳選手権大会祝賀イベントへの芸術団派遣	7/12～15	光州広域市 世界水泳大会選手権会場屋外会場 他	横浜市芸術団（K-one動流夢）
H 3 0	東アジア文化都市・中日韓美術作品展へのアーティスト派遣	11/22～26	泉州市 泉州海外交通史博物館	アーティスト（小畑祐也、葉栗翠）、コーディネーター2名
	Dance Dance Dance@ YOKOHAMA 2018、磯子まつりへの芸術団招へい	9/29～10/2	横浜市 磯子公会堂、ランドマークプラザ 他	泉州市芸術団（泉州市芸術学校）、光州広域市芸術団（SW Dance Company）、済州特別自治道（TOPIC、JEJU CITY BALLET）
	2019光州世界水泳選手権大会大国民ハンマダンへの芸術団派遣	7/5～8	光州広域市 5.18民主広場 他	横浜市芸術団（ファンファーレ、TERM-INAL）
	第3回海上シルクロード国際芸術祭への芸術団派遣	12/10～14	泉州市 南安人民会堂 他	横浜市芸術団（W. Dream）

H 2 9	済州耽羅（たむな）文化祭への芸術団派遣	9/20～24	済州特別自治道	ヒダノ修一 NEW TAIKO PROJECT
	横浜市・泉州市・光州広域市青少年文化交流 （ヨコハマトリエンナーレ2017鑑賞等）	8/7～11	横浜市内各所	各都市の高校生 （横浜市16名、泉州市10名、光州広域市10名）
	光州アジア文化殿堂インターナショナル フリンジフェスティバルへの芸術団派遣	6/2～5	光州広域市 5.18民主広場 他	横浜市芸術団（関東学院大学「誇咲」）
H 2 8	海上シルクロードフェスティバル 国際演劇展への芸術団派遣	10/11～14	泉州市 梨園古典劇院 他	岸根囃子連
	横浜音祭り2016への芸術団招へい	9/30～10/3	ランドマークプラザ 桜丘高校	泉州市芸術団（泉州市南音楽団）、光州広域市芸術団（風流会 竹禪房）
	国立アジア文化殿堂フリンジフェスティバルへの芸術団派遣	6/23～26	光州広域市 5.18民主広場 他	横浜市消防音楽隊
H 2 7	第14回アジア芸術祭への芸術団派遣	11/7～11	泉州市海峡体育館	横浜市芸術団（破天荒 supported by安全輸送）
	思い出の7080忠壮まつりへの芸術団派遣	10/7～10	光州広域市 忠壮 （チュンジャン）路 他	横浜市芸術団（子鳩子兎 横浜百姫隊）
	Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015への 芸術団招へい	7/31～8/3	横浜市内各所	泉州市芸術団（泉州市歌舞劇団）、光州広域市芸術団（韓国舞踊団）
H 2 6 （東アジア文化都市事業）	東アジア ユース・バレエ・ウィーク 横浜	8/20～26	赤レンガ倉庫1号館	日中韓バレエ学校の校長、 コーチ、生徒、ダンサー
	藝大アーツ学生サミット2014 「横浜アート物語」	9/26～30	はまぎんホールヴィア マーレ、東京藝術大学 横浜キャンパス 他	日中韓3か国の学生約80名
	青少年文化交流事業	横浜市 7/29～8/2 光州広域市 8/7～8/11 泉州市 8/16～8/20	横浜市、泉州市、 光州広域市	各都市の高校生（横浜市、 泉州市、光州広域市からそれぞれ39名、計117名が参加）
	横浜文化ウィークIN泉州への芸術団派遣	8/29～9/2	泉州市 泉州音楽ホール 他	横浜市芸術団（ジャズバンド「徳田雄一郎 RALYZZDIG」他2団体）
	横浜文化ウィークIN光州への芸術団派遣	10/8～12	光州広域市 忠壮 （チュンジャン）路 他	フェリス学院大学 音楽 コーラスグループ

(参考) 東アジア文化都市開催都市

	日本	中国	韓国
H26(2014)	横浜市	泉州市	光州(カンジュ)広域市
H27(2015)	新潟市	青島(チンタオ)市	清州(チョンジュ)市
H28(2016)	奈良市	寧波(ニンポー)市	済州(チェジュ)特別自治道
H29(2017)	京都市	長沙市	大邱(テグ)広域市
H30(2018)	金沢市	ハルビン市	釜山(プサン)広域市
R元(2019)	豊島区	西安(シーアン)市	仁川(インチョン)広域市
R2(2020)	北九州市	揚州(ヤンチョウ)市	順天(スンチョン)市
R3(2021)	北九州市	紹興市、敦煌(ドゥンファン)市	順天(スンチョン)市
R4(2022)	大分県	温州市、済南市	慶州(キョンジュ)市
R5(2023)	静岡県	成都市、梅州市	全州市
R6(2024)	石川県	大連市、濰坊市	金海市

2023年度末の市立スポーツ施設の種別別行政区別整備水準と利用実績、スポーツ施設設置状況の指定都市比較

1 主な横浜市スポーツ施設設置状況(にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課関係施設のみ) 2023年度末現在

	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計	
1 スポーツセンター	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18
2 プール施設				1		1	1	1	1	1				2						8
3 体育館・武道館		1		1					1											3
4 テニスガーデン									1			1					1			3
5 漕艇場	1																			1

2 各館施設の2023年度利用実績 (人)

施設名	利用実績(人)
スポーツセンター	
横浜市鶴見スポーツセンター	189,402
横浜市神奈川スポーツセンター	185,229
横浜市西スポーツセンター	261,212
横浜市中スポーツセンター	160,147 ※1
横浜市南スポーツセンター	270,798
横浜市港南スポーツセンター	244,725
横浜市保土ヶ谷スポーツセンター	319,506
横浜市旭スポーツセンター	194,749
横浜市磯子スポーツセンター	204,320
横浜市金沢スポーツセンター	223,116
横浜市港北スポーツセンター	250,663
横浜市緑スポーツセンター	31,176 ※2
横浜市青葉スポーツセンター	232,753
横浜市都筑スポーツセンター	172,959
横浜市戸塚スポーツセンター	293,497
横浜市栄スポーツセンター	247,286
横浜市泉スポーツセンター	226,567
横浜市瀬谷スポーツセンター	226,442
プール施設	
横浜プールセンター	- ※3
本牧市民プール	120,046
横浜市港南プール	57,425
横浜市保土ヶ谷プール	65,679
横浜市旭プール	98,587
横浜市金沢プール	125,452
横浜市都筑プール	154,583
横浜国際プール	615,025
体育館・武道館	
たきがしら会館	81,152 ※4
平沼記念体育館	127,602
横浜武道館	670,273
テニスガーデン	
緑テニスガーデン	43,955
根岸テニスガーデン	75,139
泉中央テニスガーデン	36,694
漕艇場	
鶴見川漕艇場	18,855

3 スポーツセンター行政区別の配置状況

2023年度現在

区	所在地	設置年月日
鶴見	鶴見区元宮2-5-1	H1. 1. 29
神奈川	神奈川区三ツ沢上町11-18	H6. 3. 20
西	西区浅間町4-340-1	H9. 6. 29
中	中区新山下3-15-4	H4. 4. 25
南	南区大岡1-14-1	H5. 1. 27
港南	港南区日野1-2-30	S55. 10. 23
保土ヶ谷	保土ヶ谷区神戸町129-2	H1. 10. 15
旭	旭区川島町1983	S58. 4. 1
磯子	磯子区杉田5-32-25	S62. 2. 15
金沢	金沢区長浜106-8	S60. 11. 23
港北	港北区大豆戸町518-1	S60. 2. 1
緑	緑区中山1-29-7	S61. 2. 9
青葉	青葉区市ケ尾町31-4	H7. 4. 25
都筑	都筑区池辺町2973-1	H18. 3. 20
戸塚	戸塚区上倉田町477	S59. 4. 1
栄	栄区桂町279-29	H3. 5. 15
泉	泉区西が岡3-11	H4. 9. 30
瀬谷	瀬谷区南台2-4-65	S62. 11. 15

4 スポーツ施設設置状況の指定都市比較

(人口:令和6年4月1日現在)

都市名	施設種類 施設規模		人口
	総合体育館、スポーツセンターレベル	屋外50m、屋内25m以上	
横浜市	22 (0.58)	16 (0.42)	3,767,635
名古屋市	16 (0.42)	20 (0.86)	2,322,143
京都市	4 (0.11)	3 (0.21)	1,436,247
大阪市	27 (0.72)	27 (0.97)	2,777,328
神戸市	6 (0.16)	5 (0.33)	1,492,953

※()内は人口10万人あたりの施設数

※体育館はメインアリーナの面積が1,000㎡以上の施設

※総合体育館等にプールが設置されている場合はそれぞれ別々にカウントした。

- ※1 令和4年6月～令和5年5月休館
- ※2 令和5年6月～令和6年3月休館
- ※3 令和5年度休館
- ※4 令和4年6月～令和5年5月休館